

令和5年度 第2回島田市文化芸術推進協議会 議事概要

1 日時 令和5年12月19日(火) 午後1時30分～午後4時30分

2 場所 (視察) 大井神社、川越遺跡  
(協議) 島田市役所4階 403会議室

3 出席者

(1) 委員 松本会長、森澤副会長、小栗委員、片川委員、高橋委員、  
岡村委員、松永委員 (視察のみ)

(2) 事務局 観光文化部文化振興課 佐藤課長、杉山係長、三宅主事

(3) 傍聴者 0名

4 概要

(1) 視察

(2) 議事

○視察

(1) 大井神社 神社の由来、境内にある社の見学

(2) きものさんぽの店 きものさんぽの会の活動紹介

(3) 川越し街道 ・川越し街道賑わい創出の取り組みについて

・川会所の説明

・インバウンド向け観光コンテンツ造成事業「ニュー椿」見学

(島田市博物館分館、R5.12.8～21)

○協議事項

・島田市文化芸術推進計画中間見直しの方法について

会長	島田市文化芸術推進計画中間見直しの方法について事務局に説明を求めます。
事務局	中間見直しは、計画書2ページ 第3節「計画の期間」において、令和5年度に中間見直しを行うとしており、これに基づいて行うものです。事務局案として、掲載されている具体的な事業を、現在の内容に更新することをもって中間見直しとしたいと考えます。 事業は「地域の取り組み」と「市の取り組み」の両方が掲載されていま

	<p>すが、市の取り組みについて見直しを行います。  修正の仕方について、資料1をご覧ください。このように、どのように修正したかがわかる資料と、修正後の資料を作成します。  本文については、短期間で見直す内容ではないため、見直しは行わないものとしします。</p>
会長	<p>事務局から説明がありました。このほかに見直すべき点など、ご意見はありますか。  特にないようなので、これで進めていただき、次回の協議会にて内容の説明をお願いします。</p>
会長	<p>続きまして、(3)「第3回文化芸術推進協議会について」について、事務局に説明を求めます。</p>
事務局	<p>第3回文化芸術推進協議会の内容は、第25回夢づくり展の視察及び中間見直しの報告とさせていただきます。  夢づくり展は、金谷地区で開催される、市民文化祭に相当する市民の文化イベントです。  期間は令和6年2月9日(金)から12日(月・祝)です。</p>
委員	<p>夢づくり展は、金谷地区の高校や幼稚園、保育園も参加し、広い世代の作品を展示します。9日、12日は展示していないものもあるため、10日か11日がよいと思います。</p>
会長	<p>事務局は日程調整をお願いします。</p>
会長	<p>委員の皆さんから視察の感想などをお願いします。</p>
委員	<p>大井神社も川越遺跡も行ったことがあります。その場で説明してもらおうと、建物だけ見たときより輝いて見え、愛着が湧くと思いました。</p>
委員	<p>地元にながら、知らない場所が多いと感じました。10月の島田市民文化祭のときもそうでしたが、話を聞くことで感じるものがあります。読むよりも聞くということは、話し手の熱が伝わってきます。</p>
会長	<p>市民が島田市を解説できるような、ガイド養成の取り組みができないでしょうか。</p>

委員	観光ボランティアがいますが、高齢化が進んでいます。
委員	今日はその場で質問をして疑問を解消でき、とても楽しかったです。観光ボランティアが質問に答えられるには、相当の知識が必要です。
委員	私も、話を聞くというのがとてもよかったです。一般市民を対象とするだけでなく、活動している人に伝えたと、新たなインスピレーションにつながるのではないかと感じました。
委員	小学生の年代がとても大事だと思っています。自分が子供のころに、軽井沢町が国際文化親善都市宣言をしました。小学生が、外国人にあったら道案内をするようにと教えられたり、町の見学をしたりしました。子供がこの町に住み続けたいと思うよう、古老から若者に知識や経験、文化が伝わる異年齢交流の場が欲しいと思っています。
会長	話す人の熱意が感じられ、一緒に回る喜びがありました。説明してくれた方にとっても、委員が見に来た、というのはよかったですのではないのでしょうか。計画は官民一緒に、若い方から高齢の方までみんなで作るものだと思います。
委員	県外の人間として感じるのですが、静岡県はみんなお茶ですね。静岡県はお茶、それでいいと思うのですが、県の中で町ごとに競争しています。
委員	お茶の話題でいうと、深蒸し茶は掛川が全国的に知名度が高いが、発祥は菊川です。情報発信の仕方が大切です。

・ 閉会